



栃木で育まれた味わい... 味噌・豆腐・納豆の名品案内

ENJOY CAR LIFE
TOCHIGI TOYOTA お気軽にお近くの栃木トヨタへお越しください

<p>不動前店 宇都宮市不動前4-2-56 ☎028-633-5431</p>	<p>泉が丘店 宇都宮市泉が丘5-7-32 ☎028-662-7411</p>	<p>岩曾店 宇都宮市岩曾町1245-6 ☎028-662-8811</p>	<p>駒生店 宇都宮市鶴田町2025 ☎028-648-2221</p>	<p>築瀬店 宇都宮市築瀬町1285-5 ☎028-639-5311</p>
<p>横田店 宇都宮市横田新町3-47 ☎028-653-1212</p>	<p>鹿沼店 鹿沼市茂呂769-1 ☎0289-76-6530</p>	<p>真岡店 真岡市上高岡木2-7-2 ☎0285-83-2311</p>	<p>足利店 足利市山川町759-1 ☎0284-41-7331</p>	<p>朝倉店 足利市朝倉町256-1 ☎0284-71-2525 U-Car 朝倉 ☎0284-71-6100</p>
<p>佐野店 佐野市高萩町448-5 ☎0283-23-1671 U-Car 佐野 ☎0283-27-2213</p>	<p>栗宮店 小山市栗宮1-14-23 ☎0285-25-2515</p>	<p>小山羽川店 小山市羽川1495-1 ☎0285-25-7788 U-Car 小山羽川 ☎0285-25-7833 タイヤツ 小山羽川 ☎0285-37-8080</p>	<p>栃木店 栃木市野中町1351-8 ☎0282-23-5200</p>	<p>壬生店 壬生町落合1-15-4 ☎0282-82-7811</p>
<p>矢板店 矢板市中370-1 ☎0287-43-5511</p>	<p>那須烏山店 那須烏山市大橋973-1 ☎0287-83-1181 タイヤツ 烏山 ☎0287-83-8787</p>	<p>黒磯店 那須塩原市共豊社96-9 ☎0287-62-1606</p>	<p>西那須野店 那須塩原市三区町628-11 ☎0287-36-5111 U-Car 西那須野 ☎0287-36-4666</p>	<p>日光店 日光市森友713 ☎0288-22-1031</p>
<p>U-Car インターパーク 宇都宮市インターパーク4-2-7 ☎028-657-8100 U-Car ミナテラス とちぎ ☎028-656-3715</p>	<p>U-Car つるた 宇都宮市鶴田町1452-3 ☎028-649-1300</p>	<p>LEXUS 宇都宮北 宇都宮市御幸町84 ☎028-613-2335</p>	<p>Volkswagen 栃木中央 宇都宮市築瀬町1594-1 ☎028-639-3911</p>	<p>Volkswagen 西那須野 那須塩原市二区町352-33 ☎0287-46-5811</p>

とちぎで育まれた味わい…味噌・豆腐・納豆の名品案内



豊かな水と自然に恵まれた栃木県には、昔から人々の暮らしを支えてきた“おいしい定番”があります。味噌、豆腐、そして納豆…。どれも身近な食材ですが、県内には土地ごとの気候や風土を活かし、丁寧な仕事を続ける名店や老舗が多く存在します。今回は、栃木ならではのこだわりの味と、その背景にあるつくり手たちの想いに迫ります。毎日の食卓をもっと豊かにする、栃木自慢の三つの味をご紹介します。

400年超の歴史を持つ、挑戦を続ける発酵屋



あおげんみそ 青源味噌

味噌

レギュラー4種類、プレミアム3種類の味噌から自分好みの味噌が選べる

寛永2年(1625年)、初代の青木屋源四郎によって宇都宮市で創業。それ以来、約400年にわたり同地で営業を続けている老舗です。内陸性の気候と近隣で穫れる優良な米と大豆、日光連山から流れる良質な水を使った、この風土ならではの発酵食品を提供しています。

提供される味噌は、赤味噌・白味噌・糀味噌・田舎味噌のレギュラー4種類のほか、貴穀・極上天然醸造味噌、極上白味噌のプレミアム3種類を用意。さらに、発酵屋として長年にわたって磨き上げてきた技術を駆使してさまざまな商品を開発しており、植物性乳酸菌発酵飲料「ペディオ」、米麹のみでつくられる甘酒、特製の味噌だれで味わう餃子などには多くのファンがいます。

また、味噌仕込み教室など、発酵に関するさまざまな教室も毎月開催。地元で歴史を刻んできた発酵屋として挑戦を続けていきます。



大豆の皮をむいて仕込むプレミアム味噌「貴穀」は滑らかな口当たりと深い味わいが魅力



自慢の味噌だれで味わう餃子は、数ある宇都宮餃子の中でも確固たる地位を築いている



味噌仕込み教室など、発酵に関するさまざまな教室を毎月開催しています



上) 味噌蔵に生息していた乳酸菌を米麹甘酒の中で培養した植物性乳酸菌飲料「ペディオ」
左) 酒粕を使わず米麹だけから生まれる昔ながらのピュアな甘酒



宇都宮市役所の東側に店を構える

宇都宮市旭1-4-32
☎028-633-3335
AM10:00~PM5:00
年末年始、お盆休業
④4台
<https://www.aogen.co.jp/>



内山味噌麴店

うちやまみそこうじてん

味噌

添加物を一切使用しない
安心・安全の天然醸造味噌

明治44年(1911年)に麴の製造・販売から始まり、現在は添加物を一切使用しない安心・安全の天然醸造味噌を提供しています。米と麦の両方を使用する麴を使い、10カ月前後自然熟成させる味噌は粒味噌とこし味噌を用意。ほかにも、砂糖や酒粕を一切使用せず、生麴と飯米、水でつくる甘酒や、塩麴や醤油麴なども販売しており、どれも高い人気を得ています。



自慢の味噌は800gのパック売り、半日単位での量り売りで購入できる



塩麴や醤油麴、甘酒なども好評



鹿沼市塩山町1380-5
☎0289-65-1921
AM9:00~PM6:00
(土・日曜、祝日〜PM5:00)
水曜、第3木曜定休 ④有り
<https://www.uchiyamiso.com/>



東武日光線横山駅から足尾に向かってすぐの道沿い



大豆と黒豆、玄米と白米の糀を組み合わせた味噌を販売

こっじや天然味噌 日野屋

ひのや

味噌

昔ながらの製法で製造される
天然熟成味噌

那須町で130年以上続く老舗です。地元那須産米で作る糀、生産者から直接仕入れる宮城県産の大豆、赤穂の粗塩など国産素材にこだわり、昔ながらの道具と製法で無添加の天然熟成味噌を製造しています。自分で仕込んだ味噌が1年後に完成する味噌づくりも人気です。



玄米や白米の糀づくりから行っている生産作業



お店はJR黒田原駅から
ほど近い場所にある
那須町寺子丙3-89
☎0287-72-0342
AM7:00~PM6:30
無休 ④有り
<https://www.instagram.com/explore/locations/1859801834259706/>





素材、製法すべてにこだわる売り切れ必至の天然醸造味噌

表面だけでなく内部にまでしっかりと菌を浸透させる麹は同業他社からも賞賛される程の仕上がりに



益子町で完全無添加、天然醸造の味噌を製造しているお店です。自家農園で栽培したコシヒカリ、栃木県産無農薬大豆、赤穂の粗引き塩、天然井戸水と素材を厳選。4日間かけてつくる高品質の麹にはオリジナルの手法を取り入れ、大豆を煮る際には薪を使うなど製法にもこだわる味噌は売り切れ必至。次に購入できるのは2026年8月このころなので注意を。

益子町益子970-1
☎0285-72-2639
AM9:00~PM7:00
不定休 ②有り
<http://mashiko-miso.com/>



せおこうじてん
瀬尾花店

味噌



あらびきとこしびきのある味噌は現在 予約で売り切れ。2026年8月から購入可能になる予定とのことなので、しばしお待ちを



日光市今市1402
☎0288-21-0237
AM8:30~PM6:00
日曜、祝日定休 ②有り
<https://www.yoimiso.com/>



お店は東武日光線の大谷向駅のほど近く



味噌のほか、麹を使った商品も豊富にそろう

ひたむきおいしい味噌をつくり続ける蔵元

じんぼえいさくしょうてん
神保栄三久商店

味噌

明治35年(1902年)の創業以来、5代にわたり食卓を彩る味噌文化を支えてきたお店です。麹づくりに始まり、仕込みから蔵出しに至るまで手仕事にこだわり、ひたむきにおいしい味噌をつくることに向き合っています。現在は6種類の味噌のほか、甘酒や調味料、ドレッシングなど麹を使った商品の製造も行っており、普段使いから贈答品まで商品を求める人で賑わっています。



一般的な味噌屋のイメージとは一線を画す洗練された店内



歴史を感じさせる趣のある外観。味噌蔵は登録有形文化財に指定されている

栃木市嘉右衛門町5-27
☎0282-22-3251
販売 / AM10:00~PM4:00
(土・日曜、祝日) ~PM5:00
飲食 / AM11:00~PM1:30
(土・日曜、祝日) ~PM4:30
※ラーメンはPM2:30(L.O.)
火、水曜定休 ②有り
<https://abudenmiso.wixsite.com/website>



赤味噌3種類、白味噌1種類を販売



店内では味噌田楽やクラフトビールを味わえる

あぶでんみそ
油伝味噌

味噌

幕末から豊かな味わいの味噌づくりを続ける老舗

天明元年(1781年)に油屋として創業し、幕末から味噌屋としての営業を始めた老舗で、社名は油屋の「油」と、創業者である伝兵衛の「伝」をとって命名されています。現在は味噌のほか、クラフトビールの製造・販売も行っています。4種類ある味噌は完全手作りの少量生産。味噌の販売とともに、味噌田楽や冬季限定の味噌ラーメンなどを味わうこともできます。



米、麦、小麦混合の味噌を販売



土蔵で熟成された味噌は色も濃く、コシと甘みも豊か



旧国道121号線沿いにお店を構える

日光市大桑町53
☎0288-21-8211
AM9:00~PM6:00
不定休 ②有り
<http://nikkomiso.web.fc2.com/>



かどまるみそしょうぞうてん
角丸味噌醸造店

味噌

伝統の道具と製法が息づく田舎味噌

江戸時代末期に酒造業として創業し、昭和初期から酒糴づくりの技術を用いて田舎味噌づくりを開始。現在は6代目の店主が一人その技術と味を守り続けています。大豆と米、二条大麦などオール栃木県産の素材を、特注の五右衛門釜を使う昔ながらの製法で仕込む味噌は、土蔵で2年以上天然熟成。コフと甘みが豊かでどんな料理にもよく合うと評判です。



特注の五右衛門釜に薪で火をくべ、素材をせいろ蒸しする昔ながらの製法を守る



お客様の要望で商品化した厚揚げは1個120円



がんもは1個150円

木綿・寄せ・ざる3種の豆腐を用意。木綿は煮ても焼いても崩れないのにやわらかく、麻婆豆腐や湯豆腐、鍋などに最適



住宅街の一角に店はあり、地元客が絶え間なく訪れる

けんじろう 豆腐屋 謙二郎

豆腐

住宅街の一角で営む「街の豆腐屋さん」

閑静な住宅街で営業する豆腐店です。大豆本来の旨みを感じられるよう栃木・秋田・佐賀の3種をブレンドし、天然にがりをお合わせる昔ながらの製法を守る豆腐は、木綿・寄せ、ざるの3種類を用意。がんもや厚揚げのほか、おかずにも一つ品加えられのお惣菜も用意されています。

宇都宮市平松本町1122-10
☎028-635-7348
AM9:00~PM5:00
(売り切れ次第終了)
月・木・日曜 祝日定休 @2台
<https://www.tochinavi.net/spot/home/?id=12019>



大豆乃館

だいずのやかた

ろーたすすりー

おおやとうふてん

豆腐

LOTUS3 / 大谷豆腐店

国産在来種の大豆にこだわるオンリーワンの豆腐づくり

「他店では手に入らないオンリーワンの商品を提供する」という考えのもと、平成16年(2004年)にJR岡本駅前オープンした「大豆乃館」。国産在来種の大豆、鬼怒川水系の伏流水、そして天然にがりを使用しつくられる豆腐は、一般的な豆腐より高価格ながら多くのファンから支持を集めています。

「3」では、大豆や豆腐を使った惣菜のほか、調味料などの自然食品も取り扱っています。また、観光地として注目度が上がっている宇都宮市大谷に2023年に開店した「大谷豆腐店」は、シェア型施設図書館と併設して営業するなど、従来の豆腐屋とは一線を画す営業スタイルで、年々減り続ける街の豆腐屋、豆腐文化を次世代に継承することに取り組んでいます。



国産在来種の大豆と天然にがりで作る豆腐はオンリーワンの商品としてファンも多い



がんもどきや厚揚げなどの加工品も充実

木綿や絹のほか、すくいやざるなど豆腐の種類も豊富

おからを使ったドーナツも種類豊富。グルテンフリーの焼きドーナツもある



豆乳を使ったスイーツも豊富



豆乳ソフトクリームを求めてドラッグストアに立ち寄る人も多い

とうふ工房

まめぞう

豆腐

豆腐のほかドーナツやソフトクリームも人気

真岡市の国道121号線、飯員交差点近くで営むお店です。地元のプロデューサーから直接仕入れる大豆を使用し、西伊豆井田のにがり以外の添加物を一切使用しない豆腐は、安心・安全でおいしいと好評です。ほかにも、がんもどきなどの加工品、おからを使ったドーナツ、豆乳を使ったスイーツやソフトクリームなど、幅広い年齢層が楽しめる商品がそろっています。

真岡市飯員551-5
☎0285-82-2717
AM10:00~PM6:30
月・火曜定休 @3台
<http://www.mamezou.jp/mamezou.html>



お店は大内中央小学校の向かいにある



自慢の豆腐のほか、おなじみの大豆を使った商品がスイーツ豊富な品揃え



JR岡本駅前にある大豆乃館

大豆乃館
宇都宮市下岡本町4288
柿沼ビル1F
☎028-671-1802
AM10:00~PM6:00
火曜定休 @7台
<https://daizunoyakata.jp/store/#A>



宇都宮市錦にあるLOTUS3

LOTUS3
宇都宮市錦2-6-15 1F
☎028-612-1551
PM12:30~PM6:00
(火曜/~PM5:00)
日曜定休 @4台
<https://daizunoyakata.jp/store/#B>



宇都宮市大谷にある大谷豆腐店

大谷豆腐店
宇都宮市大谷町1297-1
☎028-307-9138
AM11:00~PM5:00
不定休 @2台
<https://daizunoyakata.jp/store/#C>





木綿や絹の定番のほか、ゆばや加工品なども豊富に揃う

しもつけや
まめしん
豆腐
下野屋
豆心



職人技で状況を見極め上質な豆腐を提供
上三川町の上三川通り沿いに店を構える豆腐店です。国産丸大豆、大豆本来の甘味や風味を引き出す沖繩にがり、サンゴ水を使用し、気温や湿度などその時々々の状態を見極める職人技で丁寧に丁寧に仕上げられる豆腐はなめらかで弾力のある仕上がり。自慢の豆腐はもちろんのこと、豆腐加工品やスイーツなどのオリジナル商品も人気です。



お店は上三川通り沿いにある

上三川町上三川4877
☎0285-56-2086
AM10:00~PM6:30
(土曜/AM11:00~PM6:00)
日曜定休 @5台
<https://shimotsukeya.jp/>



豆乳入りのドーナツや豆乳プリンなどのスイーツも人気

長年愛される豆腐のほか、豆腐を使ったランチも人気



大豆の香りが感じられると評判の豆腐のほか、油あげやゆばなどがそろう

たまたどうふてん
玉田豆腐店



明治時代の創業から現在に至るまで、地元で長く愛される豆腐店です。創業当時は夕方からお酒も提供し、豆腐料理で一杯楽しめる店として賑わいを見せたそう。現在は、壬生町と栃木市を結ぶ旧栃木街道沿いに店を構えています。栃木県産の大豆と海水にがりを使用してつくられる豆腐は、木綿や絹ざる豆腐などの定番をはじめ、種類豊富にそろっています。大豆の濃度が濃く、大豆の香りが感じられると好評です。ほかにも、油あげやがんとぎ、ゆばなどの商品もあり、地元客はもちろんのこと、町外からも多くのお客さまが訪れています。また、店内には飲食スペースもあり、「豆腐ハンバーグ」や「野菜たっぷり牛スジ揚げだし豆腐」「大豆ミートのからあげ丼」「油揚げのキーマカレー」など、豆腐や大豆を使ったランチメニューが味わえます。



ランチメニューの「豆腐ハンバーグ」や「野菜たっぷり牛スジ揚げだし豆腐」にはドリンクとデザートが付く



かわらいどうふてん

川原井豆腐店



手間暇かけた商品がそろった街のお豆腐屋さん
東武日光線静和駅のほど近くで営業する豆腐店。現在は2代目と3代目が丹精込めて手作り商品をつくっています。木綿や絹といった定番のほか、豆腐本来の甘みを存分に引き出した汲み上げ豆腐やざる豆腐もリーズナブルな価格で購入できると好評。にがりのみを使用し、手揚げで一枚一枚丁寧に揚げた油揚げは、寿司屋にも卸している逸品です。



寿司屋でも使用される油揚げは一枚一枚手揚げする逸品



煮ても焼いてもおいしいと評判の厚揚げ



お店は東武日光線静和駅の近くにある

栃木市岩舟町静和2163-2
☎0282-55-2355
AM9:00~PM6:00
火曜、土曜定休 @有り
<https://www.tochinavi.net/spot/home/?id=19752>



栃木県産大豆を豆乳にし、容器に流し込んで豆腐にしていく



旧栃木街道沿いに店を構え、豆腐とランチを求めるお客さまが絶えず訪れる

壬生町本町23-5
☎0282-82-0072
AM10:00~PM6:00
(飲食スペース/
AM11:30~PM2:00(L.O.))
水曜定休 @5台
<https://www.tochinavi.net/spot/home/?id=16370>





伝統あるホテルの朝食で提供される
 わら麦納豆「あさ月糸」は道の駅
 思川やオンラインショップで購入
 入できる

大正、昭和、平成、令和と
 変わらぬおいしさの納豆を提供

大正8年(1919年)の創業以来、令和と
 なった今も、昔ながらの基本的な製法にこだわ
 って納豆づくりを続けています。
 大豆の表皮を傷つけず、つまみを閉じ込め
 るよう丁寧に手洗いしてから仕込む納豆は、
 ホテルや旅館の朝食などで提供される業務用
 のほか、県内のスーパーなどでも販売されてい
 ます。

稲葉納豆工業所

いなばなつとうごうぎょうじよ

納豆



宿泊施設や学校給食で馴染みのある25gの小パック



納豆の経木への包装はすべて手作業。包装に経木を使用することで、
 経木の持つ殺菌効果と湿効果により、美味しさと鮮度を保つ



機械と職人技の融合でパック詰め

大正9年(1920年)創業の玄米の精米や大麦の精麦
 加工、飼料加工などを行う会社が母体の、地産地消の納豆
 を提供する工房です。
 契約農家から仕入れる大豆に栃木県産の大麦を加えてつ
 くる納豆は、学校給食などに採用されています。特に、素材
 からこだわって商品化されたわら麦納豆「あさ月糸」は、
 伝統あるホテルの朝食に提供される逸品。現在は道の
 駅思川のほか、オンラインショップで購入が可能です。

地産地消にこだわった麦納豆を
 丹精込めて製造

大豆工房おらが

だいずこうぼう

納豆



東武佐野線田沼駅の近くにある工房。生産者に近い
 メーカーとして丹精込めて商品づくりをしている



地産地消にこだわった納豆は県内のスーパーや道の駅で購入可能

佐野厄除け大師とコラボした
 大粒納豆は佐野サービスエリアで販売



製造された納豆は店頭のほか、県内スーパーなど
 で販売

足利市伊勢町4-9-6
 ☎0284-41-3855
 AM9:00~PM5:00
 土・日曜、祝日定休
 ◎有り
<https://inaba710.com/>



佐野市栃本町1532
 ☎0283-62-1225
 AM9:00~PM5:00
<https://www.teshigawara.jp/oraga/>



栃木の歴史的建造物を訪ねて

旧吉田村農業協同組合 西倉庫・東倉庫

下野市

石蔵の記憶を繋ぎ

新たなコミュニティへ

栃木県下野市の吉田地区は、宇都宮と茨城県の結城を結ぶ街道沿いに位置し、江戸時代から農村として栄えていた場所。近くには鬼怒川が流れ、水運を利用して真岡木綿や結城紬、農産物を江戸へ送り出すなど、流通の要所としても機能していました。明治22年（1889年）、町村制施行に伴って村々が合併し吉田村が誕生。農業が町の産業として維持され、農業協同組合の倉庫が建てられました。昭和初期の建設と推定されています。

両倉庫ともに大谷石や深岩石を積み上げた石造平屋建。切妻造セメント瓦葺の屋根を持ち、西倉庫の3つのアーチ型の出入口や、補強のための6本のバットレス、2階部分の小窓などが印象的です。当初は米や

麦の貯蔵庫として利用され、昭和30年代以降は周辺地域で生産が増えたビール麦や小麦などの集荷拠点としての役割を担っていました。しかし、昭和末期から平成初期にかけて、トラック輸送の普及や低温倉庫の整備などにより役目を終え、その後は文化財仮収納施設として利用されていたようです。

ここは現在、大規模な改修を経て複合施設「吉田村VILLAGE」として活用されています。西棟真ん中の入口をくぐった先には雑貨を扱うセレクトショップが。地元で採れた農産物やジャム・蜂蜜などの加工品、食器やガラス製品、地酒やクラフトビールをはじめ個性的なドリンク、ガーデンアイテムなどが並び、ローカル色豊かなラインナップで楽しませてくれます。その隣はベーカリー。日々の仕入れで野菜が変わるサンドや、大粒のピーナッツがゴロゴロと入ったフランスパン、お得なお試しパ

ンなどを、2階のスペースで味わうことができます。また宿泊施設を備えているのも特徴。いちご狩りや農業体験など、近隣のアグリツーリズムの拠点として人気で、また、北に宇都宮、南に結城、西に栃木や佐野、東に益子や真岡と、いずれの観光スポットにも足を伸ばしやすいことから選ばれているようです。東棟は、古家具・古道具を修理して販売する「鯨オーケストラ」のアトリエが入り、月に一度開放日を設けています。

リノベーションは小山市の建築設計事務所「アトリエ慶野正司」が担当。内部は既存の壁を残したまま、鉄骨ラーメンの架構体を組んで構造を鉄骨造に作り替え、構造基準強度を満たしたのだとか。こうして推定築80年の石蔵を改装・活用していることが評価され、2024年3月に国登録有形文化財に指定されました。石蔵を継承していくことが、地域再生の象徴となる取組みと言えるでしょう。



外壁の大谷石は手作業で掘削していた頃のもの



南にあたる屋根には天窗が設けられ、明るい



ショップには県内の生産者が作る食品がずらりと並び



ベーカリーのパンも多彩。2階にイートインスペースあり



宿泊は2部屋を設置。家族が複数人で宿泊できる



吉田村VILLAGE
栃木県下野市本吉田784
☎0285-35-1020
※(印あり)
<https://yoshidamura.com/>



東棟のアトリエは木材を格子状にした「荷摺木」を残す



右がショップやベーカリーが入る西棟。左が東棟

とちぎの未来 絵画コンクール 2025

栃木県知事賞



空とぶMERカー

どこにでも助けに行ける手術室です。AIロボットと一緒に難しい手術もできます。災害現場には、ドローンが先に行き、トリアージしてくれます。この車で、たくさんの命を守る救命医になることが私の夢です。



足利市立東山小学校3年
くにさだ めい
國定 愛生さん

栃木県教育委員会教育長賞



はばたけ!白鳥の音楽団

その昔、はじめて作られた楽器は白鳥などの骨を加工した笛とされています。白鳥の車は音楽奏者に乗せて、空からコンサートを開催します。特に夕焼けの中で行われるコンサートは、素晴らしいと思います。



大田原市立市野沢小学校4年
たかだ はる
高田 遥蒼さん

栃木トヨタ賞



栃木から海洋プラごみをなくそう!

海洋プラごみの多くは、川から海に流れ着いたものと言われています。そこで、川に流れているプラごみを拾うクジラの車の出番です。ごみはヒゲでこし取って回収します。ごみのない川で人々が川遊びを楽しみ、同時にきれいな海を思い浮かべてほしいです。



大田原市立市野沢小学校5年
たかだ りく
高田 遼哉さん

下野新聞社賞



空飛ぶいちごの車

いちごをたくさん作っている栃木県をみんなに知ってもらいたいので、大好きないちごの車で、空を飛んでみたいと思いつきました。いちごの葉の部分がソーラーパネルになっていて、その電気によって羽が動き空を飛ぶことができます。だから空気を汚さずに空を飛ぶことができます。



鹿沼市立中央小学校4年
かきの はな
角田 百花さん

審査員特別賞



キリンに会えるよ!キリンカー

僕は車が大好きです。キリンも大好きです。「キリンの車に乗りたい」と思いつきました。運転席が高く空が綺麗に見えます。首にはエレベーターがついていて、みんなが楽しく乗れます。



認定こども園釜井台幼稚園年長
ひらの けい
平 啓人さん



悪夢ハンター-コン

僕は時々怖い夢を見ます。そんな日は1日嫌な気分になります。那須地域に伝わる「九尾の狐」の車は、9本のしっぽで悪夢を感知し、吸い取ってくれます。この車で1人でも多くの人の悪夢をなくしたいです。



大田原市立市野沢小学校2年
たかだ りょう
高田 怜蓮さん



栃木県民一人一台誰でも乗れる栃の実カー

子どもや高齢者、免許がない人も乗れる車があったらいいなと思いつきました。AI搭載の自動運転の車です。学校や病院、旅行に楽に行くことができます。建物や車が進化しても、栃の木や栃木の名所は変わらず残っているところがポイントです。



宇都宮市立上河内西小学校5年
うへだ けんじ
田中 健太郎さん



かみなりじゅうてんきりゅうカー

栃木は雷が多いから、翼で電気を吸って動く恐竜の車を描きました。家族と友達を乗せて空を飛びながら、みんなを雷から守り、電気を分ける旅をしています。黄色が好きなので、たくさん黄色を使いました。歯のギザギザにはこだわりました。



第二薬師寺幼稚園年長
さかもと りょう
坂本 慶汰さん



環境を守るカマキリ号

環境にやさしい車です。カマから種が出て、緑を増やします。水も出ます。触角で二酸化炭素を酸素に変えます。車で遊んだり、生き物を助けたりすることもできます。車に乗って、自然も豊かになったらいいなと思います。



鹿沼市立野沢東小学校6年
たかの けんじ
熊倉 悠太さん



大空を飛べる幸せの青い鳥のロボットカー

道路を走るだけでなく、空も飛べる車があったらいいなと思って描きました。鳥のロボットカーは、栃木県の鳥、オオルリの形にしました。幸せの青い鳥のようなオオルリの形の車が、僕たちを大空へ運んでくれます。



上三川町立北小学校2年
つるみ けんじ
鶴見 健樹さん

とちぎの未来絵画コンクール 2025表彰式

入賞作品をラッピングしました!



受賞作品をラッピングしたシエンタは今後、県内でのイベントで使用します。



受賞者と下野新聞社・若菜社長(後列左)、弊社社長・新井(後列右)

とちぎの未来絵画コンクールは、栃木県在住・通学の小学生以下の皆さんを対象に、「とちぎを走る未来のクルマ」をテーマに乗ってみたい未来のクルマを描いていただくコンクールです。

今回も、一つひとつに子どもたちの夢や願いが詰まった素敵な作品が309点も集まりました。

11月1日(土)に開催された表彰式に合わせて、入賞作品を車体全体にデザインしたカラフルなラッピングカーを製作。お披露目されたラッピングカーを目にした受賞者たちは、自分の作品を確認して、笑顔で記念撮影をしていました。

11月1日(土)

募集テーマ

「あなたとトヨタ車の大切な瞬間・思い出」

応募期間

2026年1月9日(金)～5月31日(日)

応募要項

応募資格

年齢、プロ・アマを問わずどなたでもご応募いただけます。ただし、未成年の方は保護者の同意を得たうえでご応募ください。

応募点数

お一人さま5点までご応募いただけます。

※複数回に分けての応募も可能です。

対象となる写真

応募者ご本人、またはご家族・ご友人との「トヨタ車との思い出」がテーマの写真。

※撮影時期は問いません。歴代すべてのトヨタ車が対象です。

※応募の際は、本キャンペーン公式サイト内<応募の際の注意事項>を必ずご確認の上、ご応募ください。また、ご希望のトヨタ車は、本キャンペーン公式サイト内で公開しています。

厳正なる審査のうえ、入賞作品には以下の賞を贈呈いたします。

賞品

最優秀賞 1名
ギフト券50,000円
+フォトフレーム

優秀賞 2名
ギフト券30,000円

佳作 3名
ギフト券10,000円

入賞 5名
カタログギフト6,000円相当

審査員

栃木トヨタ自動車株式会社 他

結果発表

2026年7月頃、キャンペーン公式サイト等で発表いたします。

とちぎの未来へ、あなたとともに。

栃木トヨタ80周年

お問い合わせ

ミナテラスとちぎ
思い出写真事務局

info@minaterrace.jp

028-656-3715

受付時間 9:00~18:00(火曜日・他休業日を除く)

えのもと はるか
水泳・飛込競技 榎本遼香選手(栃木トヨタ所属)の活動

8月の日本選手権で好成績を収め、オフシーズンの9月以降は講演会を中心とした地域への活動を積極的に行いました。



8月29日(金)～31日(日)、宇都宮市の日環アリーナ栃木において第101回日本選手権水泳競技大会が開催されました。榎本選手は3028日の3m飛板飛込にて準優勝、30日の1m飛板飛込では、見事優勝を飾りました。

2年ぶりの栃木開催ということもあり、2日間約50名の弊社社員が応援に駆け付けました。初めて飛込競技を観戦する社員も多く、その迫力に圧倒されながらも榎本選手に精いっぱいのエールを送りました。

地元開催の
日本選手権で
大活躍!!

8月29日(金)～31日(日)



10月31日(金)

幼稚園児パママに
子育てのヒントを語る

宇都宮市文化センターで開催された、栃木県幼稚園連合会研修会において、講師として登壇しました。競技を始めてからオリンピック出場を叶えるまでの困難の乗り越え方、子どもたちから大切にしたい習慣、そして「両親とのかかわり方について、さまざまなエピソードを交えながら約60分にわたる講演を行いました。当日は幼稚園児の保護者約500名が参加し、文武両道を実践してきた榎本選手の講演に、真剣な目差でメモをとる様子が見られました。



10月19日(日)

「アスリートの食習慣」に
ついて講演

ライトキユーブ宇都宮で開催された「第20回宇都宮食育フェア」において、「オリンピック選手が大切にしていた食習慣」と題し講演を行いました。「家族が作り続けてきたお弁当が、栄養バランスを考へる原点」と語り、実際のお弁当を写真で紹介しながら「疲労回復」「体力づくり」など、目的別に合わせた栄養素の採り方を紹介しました。

会場には多くの市民が駆けつけ、オリンピックの貴重な話に熱心に耳を傾けていました。



9月21日(日)

1日警察署長に就任

秋の交通安全運動に合わせ、宇都宮南警察署1日警察署長に選任されました。ミナトラスとちぎにおいて委嘱式が行われ、榎本選手は参加者に向けて、飲酒運転や「ながらスマホ」禁止、自転車乗車時のヘルメット着用などを呼びかけました。

会場には、交通安全について学びさまざまなブースも設けられ、榎本選手はシートベルトの機能を体感する「衝突体験」や、事故鑑識の仕事を経験する「鑑識体験」に参加し、交通ルール順守の重要性をPRしました。



とちぎの未来へ、あなたとともに。

栃木トヨタが実施しているさまざまな取組みをご紹介します。

8月23日(土)・24日(日)

第15回 テクノショップ見学会開催



8月23日(土)・24日(日)、小学生以下のお子さまを対象にしたテクノショップ見学会を開催しました。15回目の開催となる今回は合計452名のお子さまに参加いただきました。普段は入ることのできないテクノショップで、整備体験やエンジンルーム・車の下側の見学を体験し、お子さまたちは目をキラキラ輝かせていました。また、発炎筒の使い方や緊急時のガラスの割り方などの体験は大人の方からも勉強になったと好評でした。この体験がお子さまの好奇心を刺激し、可能性を広げる一助になれば幸いです。

経営労務診断適合企業に認定 10月1日(水)

弊社は全国社会保険労務士会連合会より、「経営労務診断適合企業」に認定されました。当制度は、職場環境改善に取り組んだ企業、経営労務診断を実施した企業に対して認証マークを発行し、「人を大切にする企業」であることを認証する制度で、全国社会保険労務士会連合会が運営しています。

弊社は2024年12月に取組みを宣言。2025年10月に社労士の診断を受け、労務コンプライアンスや、女性活躍をはじめとした多様な働き方など必須項目の全てが「経営労務診断基準」に照らして、適正と認められました。

本認証は、全国のトヨタ系販売店で初の取得で、栃木県では、自動車販売店を含む小売業で唯一の取得です。



不動前店の朱雀の日本画を
宇都宮二荒山神社に奉納

不動前店のシンボルとなった「朱雀」。かつて不動前が宇都宮の南端に位置しており、朱雀が「南の守り神」とされていることに由来します。

「朱雀のアイデアをくださった宇都宮二荒山神社に感謝の想いを込めて、不動前店に飾られている朱雀の日本画と同じ作品を奉納しました。

9月19日(金)に奉納式が行われ、作者である日本画家・窪井裕美先生と、宇都宮二荒山神社の荒井和宏宮司、窪井先生の母校であるKILLALA美術学院の大輪久美子学院長、弊社社長の新井が参列しました。奉納された日本画は、拝殿に飾られ、これからも宇都宮の守り神として、市民の皆さまを見守り続けます。



とちぎ 11月3日(月・祝) **”子育てハッピーフェス”に参加**

11月3日(月・祝)に宇都宮マロニエプラザで開催された「とちぎ子育てハッピーフェス」において、「キッズエンジニア体験」を出展しました。

会場は多くの親子連れで大盛況。弊社のブースにもたくさんのお子さまにお越しいただき、自動車整備士になりきってミニカーの分解&組み立て体験を楽しんでいただきました。



11月2日(日) **第5回 メグロ・キャノンボール 那須烏山に出展**

11月2日(日)、那須烏山市で開催された「第5回メグロキャノンボール2025」に参加しました。

このイベントは、往年の人気バイクメグロを製作する目黒製作所の工場があった那須烏山市をメグロの聖地として盛り上げ、地域活性化とファン同士の交流を深めることを目的に開催されています。

弊社は昨年に続き、会場の雰囲気に合わせて初代トヨペットクラウンを展示し、多くの方にご覧いただきました。

バイクファンが集うこの場所で時代を超えて愛される「名車」を展示することで、「愛車を長く大切に育てる文化」を広げるとともに、地域を盛り上げる活動の一助となれば幸いです。



9月21日(日) **TOYOTA SOCIAL FES!! 2025に参加**

楽しみながら地域の皆さまと自然を守るといった想いのもと、2012年からスタートした「TOYOTA SOCIAL FES!!」。栃木県では、関東唯一の清流「那珂川」の環境・水質・生態系保全の活動を行っています。

今回は9月21日(日)に行われ、那珂川河川敷のゴミ拾いと外来植物「アレチウリ」の除去を行いました。天候にも恵まれ、参加された皆さまとの会話を楽しみながら環境保全活動を行うことができました。



9月20日(土) **とちぎ♥ライフスタイルフェア 2025に出展**

9月20日(土)にライトキューブ宇都宮において、すべての世代が健康で自分らしく、安心して暮らせる社会の実現を目指すイベント「とちぎ♥ライフスタイルフェア2025」(下野新聞社主催)が開催され、弊社は電動車椅子「WHILL」を展示しました。

買い物やお散歩など、皆さまの「行きたい」をサポートする新しいおもひりテイとして、多くの方の注目を集めました。

併せてウェルキャブ車も展示し、WHILLとの併用で、活動範囲が広がり、生活の質が向上することを提案しました。



11月22日(土) **「とも家事」の日記念イベントに参加**

「とも家事」とは、「理想のとも働き・とも育て」の実現に向けて栃木県が推進している取組みで、県内の市町・企業と連携しながら啓発を進めています。

今回のイベントは11月22日(土)「いい夫婦の日」に道の駅しもつけで行われ、弊社は「いちごクラウン」の展示を行いました。

会場には「とちぎまるくたや」や「ともじか」のまもも登場しイベントを盛り上げてくれました。

弊社は今後も「とも家事」の推進を通じて、家族一緒の時間を作りお出かけの機会が増える：そんなカーライフのお手伝いができるよう、取り組みを進めてまいります。



11月16日(日) **宇都宮マラソン2025で「いちごクラウン」を展示**

弊社は「宇都宮マラソン」に毎年協賛し、大会運営のお手伝いに協力しています。11月16日(日)に開催された今大会では「いちごクラウン」を展示し、多くのランナーの注目を集めました。



10月3日(金) **コジマ子どもサイエンスパーク(栃木県子ども総合科学館) リニューアルオープン記念イベントに協力**



10月3日(金)に「コジマ子どもサイエンスパーク(栃木県子ども総合科学館)」リニューアル記念イベントが開催されました。

弊社は「フルマ給電」の実演として、宇都宮短期大学・宇都宮短期大学附属高校の皆さんによる素晴らしい演奏のステージ電源をフルマから給電しました。

未来や科学を学ぶ科学館という場で、未来を担う学生の演奏を最新の技術がサポートする光景は、未来のエネルギーに目を向けるきっかけとなったのではないのでしょうか。

10月8日(水) **日光市のバリアフリーマップ作成に協力**



日光市では、障がいのある方と支援に携わる方が日光を訪れる機会の創出や、必要とされる配慮の理解と啓発を目的に、バリアフリーマップを作成しています。

10月8日(水)、そのリニューアルにあたり、特定非営利活動法人はばたき様、東京海上日動社、WHILL社の皆さまとともに、電動車椅子「WHILL」を使用してJR日光駅から日光行政センターまで歩道を走行する実証実験に参加しました。今回の結果をもとに新たなバリアフリーマップが完成する予定です。

11月24日(月・祝) **栃木ゴールデンブレースの選手による野球教室を開催**



11月24日(月・祝)、弊社が応援する「栃木ゴールデンブレース」の皆さまによる野球教室が開催されました。

2017年から毎年開催しており、今回はエッジエックスポーツ科学総合センター内の室内練習場を会場に、県内の学童野球2チーム約40名が参加しました。

室内練習では選手の皆さまからポジション別の練習方法や、バッティングの基本的な技術を学びました。現役のプロ野球選手から直接指導を受けるという貴重な機会に、子どもたちは目を輝かせて参加していました。

また今回は、最先端テクノロジーを駆使したスポーツ施設の見学も行い、体力解析や動作解析を体験するなど、スポーツ科学の進化に触れることができました。

練習後には記念品の配布とサイン会を行いました。子どもたちにとって、憧れのプロのスポーツ選手とのふれあいは、夢や希望を育む最高の瞬間になったことと思います。

10月4日(土) **佐野市 防災訓練 @イオンモール佐野新都心に参加**



10月4日(土)にイオンモール佐野新都心において、「令和7年度佐野市総合防災訓練」が実施されました。佐野市内の関係各所約40団体が参加し、最大震度6強の地震発生を想定した災害対応訓練や負傷者の介助方法など、さまざまな分野の実演が行われました。

弊社は、「フルマ給電」の実演を実施し、多くの車種に給電機能が搭載されていることや、その実用性を皆さまに実感していただきました。



親子で楽しむ!トレインワークショップ

10月25日(土)・26日(日)

宇都宮ステーション開発、JR東日本、東武鉄道、那須烏山市など、栃木の鉄道関係者が大集結し、「親子で楽しむ!トレインワークショップ」を初開催。2日間で3,500名超のお客さまにご来場いただきました。

「子ども駅長撮影会」では、多くの子どもたちが笑顔でポーズをとる傍ら、「みやゴロくん」などのキャラクターが駆けつけ、人気を博しました。

鉄道関連商品のブースは、新幹線弁当やSL大樹グッズなど、当イベントだからこそ実現した貴重なラインナップとなりました。早々に売り切れる商品もあり、多くの来場者がお目当ての一品を買い求めていました。

また、会場にはプラレールの巨大ジオラマも展示されました。数百を超えるレールや橋脚などを使い、子どもたちの身長を超えるほどの大きなジオラマが作り上げられ、子どもたちは目を輝かせていました。その他にも、バラエティに富んだ多くのコンテンツが並び、来場された皆さまに鉄道の楽しさを満喫いただきました。

参加者からは「まさに夢の国、来年も開催してほしい」との声も聞かれました。自動車販売店である弊社が地域の鉄道関係者の皆さまとタイアップして初開催した当イベントにおいて、乗り物が持つ魅力を改めて認識することができました。



来て!見て!触って!親子で楽しむモノづくりフェス!

11月8日(土)

当イベントは「子どもたちに、モノづくりの楽しさを知ってもらいたい、夢を育んでほしい」との想いのもと、トヨタ自動車から地元企業・高校まで、モノづくりに関わる多くの関係者が結集した特別なイベントで、今回で3回目の開催です。

トヨタ自動車の技術者によるクルマ内装の端材を使ったプレスレットやキーホルダー作り、打ち出し板金でのスプーン制作など、多彩なワークショップが行われました。このような取組みは全国でも数例で、関東では栃木県のみで開催です。

今回は、新感覚のモビリティツール「傘モビリティ」&「brella(アンブレラ)」を初展示。加えて、当イベント初登場の気球ロボット搭載体験や、ソーラーカー工作教室など、親子で1日中楽しめる、モノづくりに関する多彩なプログラムが満載でした。

うちの味グランプリ ~おにぎりとお弁当の思い出~

11月3日(月・祝)

おにぎりやお弁当の思い出を通じて、家族の愛情に想いを馳せる機会にしよう。うちの味グランプリ「おにぎりとお弁当の思い出」を初開催し、348点もの心温まるエピソードを応募いただきました。11月3日(月・祝)に表彰式を開催し、家族の愛情が詰まったたくさんのおにぎりの「うちの味」の思い出が並びました。

また、5つ星お米マイスターの山下治男さまによる土鍋焼き体験も行われ、そのこだわりの炊き方に、子どもたちから歓声があがりました。



防災救急フェア2025

10月19日(日)

今回で4回目となる人気イベントを開催。今回も最新技術を搭載したVR防災体験車が来場しました。VRゴーグルを付けて乗り込んだお客さまは、地震や火災のリアルな体験に驚きの声をあげていました。また、恒例となった消防車などの車両展示に加え、今回はトヨタ自動車が開発した移動式低温ミストサウナ「NUKUMARU」を初展示。本格的なサウナとしてだけでなく災害時のお風呂としても活躍する同車両を体感いただきました。

加えて、「レスキュー戦隊!防災レンジャーになろう」を開催。防災士のお話を聞いた後、子どもたちは思い思いのマントを作り、防災レンジャーへと変身しました。その他にも防災を啓発するコンテンツが多数開催されるなど、親子で防災意識を高める一日となりました。



お客さま各位 子ども食堂への食品寄付に関するご協力の御礼

この度は、弊社の活動にご賛同をいただき、子ども食堂への食品の寄付にご協力を賜り誠にありがとうございました。お陰様で約1,000点の支援品を集めることができました。ご提供いただいた食品につきましては、11月16日(日)に皆さまの温かいお気持ちと共に寄付させていただきましたことをご報告申し上げます。皆さまのご協力で心より御礼申し上げます。

下野新聞 いのちのハグを。とちぎ × TOCHIGI TOYOTA

支援品の贈呈式と合わせて「歌う海賊団ッ!」の皆さまによるオータムファミリーコンサートを開催しました

11月16日(日)



弊社は2022年より、誰もがいきいきと子育てができる環境を目指す活動「いのちのハグを。とちぎ」(下野新聞社主催)に参画しており、その活動の一環として、さまざまなイベントを開催しています。

11月16日(日)、「虐待のない未来」に向けて活動をしているパフォーマンスユニット「歌う海賊団ッ!」の皆さまと共同でコンサートを開催しました。

子どもたちはもちろん、大人も一緒に歌って踊って、歌う海賊団ッ!ならではの迫力のパフォーマンスに会場は大盛り上がりでした。

また当イベントにて、お客さまや社員、お取引先から集めた支援品約1,000点を、子ども食堂運営団体に寄贈しました。本イベントの入場料収入についても、全額子ども食堂の虐待防止に取り組み民間団体へ寄付しています。ご協力いただきました皆さま、本当にありがとうございます。

歌う海賊団ッ!せんちょー。から皆さまへ

現在、私たちもさまざまな支援物資をお預かりしながら活動を続けています。子ども食堂の数がコロナ明けに全国的に大きく増えた一方で、最近のお米の価格高騰や物資の不足などの影響もあり、必要な物資が十分に集まらない状況が続いているようです。こうした場に皆さまの思いや心遣いが集まることで、そのありがたみがより強く伝わるのではないかと感じています。今後一人ひとりのその思いを伝えていければと思います。栃木トヨタ関係の皆さまと歌う海賊団ッ!が協力し合って、この活動がより広がっていくことを願っております。



SUVを 楽しもう!! 自遊会

栃木トヨタSUVオーナーさま限定のコミュニティー **会員募集中** 入会金・年会費 **無料** 「自遊会」に関するお問い合わせは、栃木トヨタのスタッフまでお気軽に。

～ 個人向け保険・法人向け保険のお取り扱いのご案内 ～

長年栃木トヨタとお付き合いのあるお客さまへお知らせです!!
自動車保険以外の損害保険や生命保険のご加入・ご契約内容について悩まれた事はございませんか?

栃木トヨタの関連会社に株式会社 新庄(あらしょう)という保険代理店がございます。
さまざまな情報提供・契約内容の見直し・既契約の内容など気になることがございましたら、お申し付けください!

【お問合せ先】株式会社 新庄(あらしょう)
〒321-0105 宇都宮市横田新町3-47 栃木トヨタビル3F TEL.028-688-0366 FAX.028-655-2266
担当者: 吉新 幸治 (3級ファイナンシャル・プランニング技能士)・大塚 美香 (2級ファイナンシャル・プランニング技能士)

【取扱保険会社】三井住友海上火災保険株式会社・東京海上日動火災保険株式会社・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
三井住友海上あいおい生命保険株式会社・東京海上日動あんしん生命保険株式会社

ハウスクリーニング・オフィスクリーニング・ エアコンクリーニング 承ります。

株式会社 NEZASサービス 本社/那須烏山市中央1-14-18 ☎0287(82)2027
清掃部/宇都宮市石井町3149-15 ☎0120-900507

高校生とその保護者の皆さまへ 将来、自動車整備士として栃木トヨタで働いてみませんか?

栃木トヨタでは、自動車整備士専門学校の学費の一部をサポートしています。
高校生のうちに会社見学や選考を受けていただき、卒業後の進路を弊社に決めていただければ、学費の一部を貸与いたします。

さらに、卒業後5年間勤務していただくと、なんと貸与額の半額(最大100万円)が免除されます!



※支援対象となる専門学校は弊社が指定する学校となります。
※貸与額は課程の年数により異なります。
※5年間勤務しただけでなかった場合や他社に就職した場合などは全額の返済が必要となります。
※その他規定あり。
詳しくは、以下の連絡先までお気軽にお問い合わせください。
人材開発室 飯島智也 ☎028-653-1210
E-mail: entry@tochigitoyota.com

進路選びが大変な時期かもしれませんが、この機会に将来の就職先として栃木トヨタを検討してみませんか?

目指せる学校 エンジニアを

TOYOTA

詳細は
コチラ

専門学校 トヨタ東京自動車大学校

栃木トヨタがお届けする新しいモビリティ

■近距離モビリティWHILL

WHILLは電動車椅子の概念を超える近距離モビリティで、ご購入いただいたお客さまから、「WHILLに乗り始めてからもっと外出するようになった」「親が元気になった」といった声を頂いています。事前にご連絡いただければ試乗も可能です。



NEW スマートになった
歩道スクーター
ウィル モデル アール
WHILL Model R
メーカー希望小売価格(非課税)
357,000円

歩道を走れるスクーター
ウィル モデル エス
WHILL Model S
メーカー希望小売価格(非課税)
257,000円

折りたたみ可能な
エントリーモデル
ウィル モデル エフ
WHILL Model F
メーカー希望小売価格(非課税)
273,000円

走破性に優れた基本モデル
ウィル モデル シーツー
WHILL Model C2
メーカー希望小売価格(非課税)
487,000円

※この製品はWHILL株式会社の製品であり、トヨタ自動車株式会社の製品ではありません。

「歩く」をアシストする、トヨタのモビリティ。C+walk



歩行者と同じ空間で
自然に移動・行動できる、
スリムなフォルム。

C+walk S (座り乗りタイプ)
“Safety support”
メーカー希望小売価格(非課税) **505,000円**



※WHILL、C+walkについて詳しくは担当スタッフまでお問い合わせください。

各種イベント、レース応援ツアー開催! 会員募集中入会金・年会費 無料

2026 GR86/BRZ Cup 参戦予定!!

応援よろしく
お願いします!

スタッフ/レーシングドライバー
鶴賀 義幸

■ドライビング
シミュレーター
体験料金 1,100円
(1回10分・税込)
※ご利用前にお気軽にお問
合わせください。



■ミニ四駆サーキット
利用料金 500円(1日・税込)



TOCHIGI TOYOTA
T2 FACTORY
宇都宮市細谷町702-5 ジェームス細谷店2階
☎028-600-8686 営業時間 10:00~18:00

お客さまのお店や会社の情報を本誌でご紹介しませんか?

お客さまのお店や会社の案内、サークルのメンバー募集などさまざまな情報を本誌に掲載いたします。
ご希望のお客さまは、栃木トヨタ担当スタッフにお申し付けください。

※掲載はご希望に添えない場合がございます。また、イベント開催のお知らせ等、時期が限定される内容は掲載できない場合がございます。